



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 大同メタル工業株式会社

コード番号 7245 URL <http://www.daidometal.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者 (氏名) 判 治 誠 吾

上場取引所 東 名

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務兼上席執行役員
経営・財務企画ユニット長
兼人事企画ユニット長 (氏名) 佐々木 利 行

TEL 052-205-1403

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	17,010	8.9	2,459	29.0	2,476	64.9	1,442	151.4
23年3月期第1四半期	15,623	43.2	1,906	—	1,501	—	574	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,222百万円 (183.9%) 23年3月期第1四半期 782百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	36.21	—
23年3月期第1四半期	14.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	84,776	31,112	30.1
23年3月期	82,795	29,526	29.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 25,555百万円 23年3月期 24,193百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	14.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,800	10.0	4,500	27.1	4,300	55.8	2,300	△59.7	57.73
通期	68,000	7.2	8,800	14.1	8,300	23.6	4,450	△45.2	111.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	44,956,853 株	23年3月期	44,956,853 株
24年3月期1Q	5,119,046 株	23年3月期	5,118,684 株
24年3月期1Q	39,838,071 株	23年3月期1Q	39,846,055 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照願います。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）における世界経済は、前年度から引き続いて緩やかな景気回復基調にあるものの、米国の債務問題や欧州の金融・財政問題に対する懸念から景気下振れリスクが高まりつつあり、また、高成長を続けてきた中国でも、インフレ抑制のための金融引き締め政策等により成長のペースは鈍化傾向にあります。

国内では、3月に発生した東日本大震災により生産活動は大きく落ち込みましたが、サプライチェーン（供給網）の復旧に伴い自動車産業を中心に景気は回復の兆しを見せ始めております。

当社グループの主要事業分野である自動車業界は、牽引役である中国やインドの需要拡大ペースに鈍化傾向が見られますが、世界全体の需要は堅調に推移しております。国内においては、震災による一時的な生産停止により、自動車生産台数は大幅な減少を余儀なくされましたが、ここに至り生産の正常化が震災直後の予想と比較して急速に進んでおります。

また、建設機械関係も、中国やブラジルなどで一部需要の減少が見られたものの、世界の建設機械需要や国内の復興関連需要に支えられ堅調に推移しました。

非自動車分野の造船業界は、日本・中国・韓国いずれも当面の手持ち工事量は確保しているものの、市場環境の先行きは楽観できない状況にあります。一般産業は外需を中心として順調に推移しております。

このような状況のもと、当社グループの第1四半期連結累計期間における売上高は170億10百万円と、前年同四半期比13億86百万円(+8.9%)の増収となりました。

また、営業利益につきましては、材料費高騰などの影響を受けましたが、増収効果により24億59百万円（前年同四半期比5億52百万円増、+29.0%）に、経常利益は24億76百万円（同9億74百万円増、+64.9%）に、四半期純利益は14億42百万円（同8億68百万円増、+151.4%）と、それぞれ前年同四半期を上回りました。

セグメントごとの外部顧客への売上高は次のとおりであります。

① 自動車用エンジン軸受

東日本大震災の影響により、国内自動車メーカー向けの出荷は減少しましたが、欧州をはじめとする海外メーカー向けの販売が大幅に伸びたことで、全体の受注は好調に推移しました。

この結果、売上高は100億85百万円と、前年同四半期比4億5百万円の増加となりました。

② 自動車用エンジン以外軸受

自動車部品用軸受は、自動車用エンジン軸受と同様、国内減少分を海外販売で補うことができ、全体の受注は好調に推移しました。

この結果、売上高は35億96百万円と、前年同四半期比6億20百万円の増加となりました。

③ 非自動車用軸受

舶用軸受は、韓国・中国向けを中心に全体の受注は堅調に推移しました。また、発電関係の特殊樹脂軸受も新興国需要の増加などに支えられ堅調に推移しました。

この結果、売上高は32億70百万円と、前年同四半期比3億59百万円の増加となりました。

④ その他

不動産賃貸事業等により、売上高は58百万円と、前年同四半期比1百万円の増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は847億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億80百万円の増加となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ17億51百万円増加し、459億70百万円となりました。

これは主に、売上増に伴う売掛金及び受取手形の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億29百万円増加し、388億5百万円となりました。これは、投資その他の資産が2億80百万円減少した一方、有形固定資産が6億11百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3億95百万円増加し、536億63百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は311億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億85百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.9ポイント改善し、30.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ1億76百万円増加し、95億53百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、23億27百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の増加によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、10億50百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、11億50百万円の支出となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出があったことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期以降の経済環境につきましては、米国の景気・財政問題や欧州地域における金融・財政問題に加え、新興国におけるインフレ圧力の高まり等により経済成長の減速が懸念され、世界経済全体として不透明感が高まっております。

また、国内におきましてはサプライチェーン（供給網）の当初予想を上回る復旧が見込まれますが、材料費の高騰や、一段の円高進行に伴い輸出の伸びが鈍化することによる企業収益の悪化が懸念されます。

平成24年3月期の業績予想につきましては、東日本大震災の影響により合理的な算定が困難であるため未定としておりましたが、上記のような国内外の経済環境を踏まえ、当社グループの最近の状況及び業績動向を勘案し、配当予想も含め本日付けで公表いたしました。

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照願います。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,671,706	9,775,365
受取手形及び売掛金	18,183,511	19,240,059
有価証券	74	126
商品及び製品	4,847,549	5,021,299
仕掛品	4,980,213	5,827,432
原材料及び貯蔵品	3,042,982	2,800,017
その他	3,550,604	3,368,164
貸倒引当金	△57,123	△61,557
流動資産合計	44,219,519	45,970,908
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,688,028	9,673,298
機械装置及び運搬具(純額)	9,566,428	9,890,305
その他(純額)	12,105,449	12,407,474
有形固定資産合計	31,359,906	31,971,078
無形固定資産		
のれん	1,278,790	1,244,322
その他	1,045,181	978,205
無形固定資産合計	2,323,971	2,222,528
投資その他の資産		
投資その他の資産	4,937,152	4,655,778
貸倒引当金	△45,146	△43,892
投資その他の資産合計	4,892,006	4,611,886
固定資産合計	38,575,884	38,805,492
資産合計	82,795,404	84,776,401

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,039,386	11,140,761
短期借入金	6,090,418	7,764,062
1年内返済予定の長期借入金	4,883,043	6,555,478
未払法人税等	653,434	312,749
賞与引当金	1,414,699	476,365
役員賞与引当金	81,000	20,000
製品補償引当金	260,393	26,515
債務保証損失引当金	116,192	107,047
その他	4,465,565	6,748,099
流動負債合計	29,004,133	33,151,078
固定負債		
長期借入金	15,221,502	11,595,617
退職給付引当金	4,044,764	4,054,812
環境対策引当金	54,307	54,307
資産除去債務	115,210	115,210
負ののれん	8,654	8,109
その他	4,819,893	4,684,645
固定負債合計	24,264,331	20,512,701
負債合計	53,268,465	53,663,780
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,273,178	7,273,178
資本剰余金	7,946,245	7,946,245
利益剰余金	12,053,190	12,938,358
自己株式	△1,399,235	△1,399,508
株主資本合計	25,873,378	26,758,273
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	397,921	402,003
為替換算調整勘定	△2,077,484	△1,604,323
その他の包括利益累計額合計	△1,679,562	△1,202,320
少数株主持分	5,333,123	5,556,667
純資産合計	29,526,939	31,112,621
負債純資産合計	82,795,404	84,776,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	15,623,491	17,010,375
売上原価	11,065,115	11,731,862
売上総利益	4,558,375	5,278,512
販売費及び一般管理費	2,651,490	2,818,668
営業利益	1,906,885	2,459,844
営業外収益		
受取利息	6,504	2,419
受取配当金	12,545	11,980
為替差益	—	91,907
負ののれん償却額	544	544
持分法による投資利益	20,559	17,451
スクラップ売却収入	96,812	130,291
その他	31,889	56,930
営業外収益合計	168,856	311,525
営業外費用		
支払利息	211,251	157,043
退職給付費用	97,038	97,038
為替差損	225,971	—
その他	40,022	40,977
営業外費用合計	574,284	295,059
経常利益	1,501,457	2,476,310
特別利益		
固定資産売却益	16,913	1,005
貸倒引当金戻入額	6,514	—
投資有価証券割当益	18,924	—
特別利益合計	42,353	1,005
特別損失		
固定資産売却損	408	563
固定資産除却損	819	1,171
投資有価証券評価損	6,249	—
減損損失	46,648	24,698
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	144,770	—
環境対策引当金繰入額	59,158	—
過年度支払技術料	5,000	—
特別損失合計	263,054	26,433
税金等調整前四半期純利益	1,280,755	2,450,882
法人税、住民税及び事業税	895,959	176,271
法人税等調整額	△317,265	605,101
法人税等合計	578,693	781,373
少数株主損益調整前四半期純利益	702,061	1,669,508
少数株主利益	128,036	226,606
四半期純利益	574,025	1,442,902

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	702,061	1,669,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75,104	△2,657
為替換算調整勘定	151,446	543,681
持分法適用会社に対する持分相当額	4,344	11,707
その他の包括利益合計	80,687	552,731
四半期包括利益	782,748	2,222,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	580,674	1,920,144
少数株主に係る四半期包括利益	202,074	302,095

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,280,755	2,450,882
減価償却費	1,178,797	1,100,572
減損損失	46,648	24,698
のれん償却額	34,841	41,413
負ののれん償却額	△544	△544
持分法による投資損益(△は益)	△20,559	△17,451
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,986	731
賞与引当金の増減額(△は減少)	△401,540	△938,531
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△61,000
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	—	△9,144
退職給付引当金の増減額(△は減少)	23,617	△24,947
環境対策引当金の増減額(△は減少)	59,158	—
受取利息及び受取配当金	△19,049	△14,399
支払利息	211,251	157,043
投資有価証券評価損益(△は益)	6,249	—
投資有価証券割当益(△は益)	△18,924	—
固定資産売却損益(△は益)	△16,505	△441
固定資産除却損	819	1,171
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	144,770	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,431,672	△868,696
たな卸資産の増減額(△は増加)	△81,681	△566,694
仕入債務の増減額(△は減少)	1,037,723	△119,859
未払消費税等の増減額(△は減少)	△160,177	44,409
その他の負債の増減額(△は減少)	993,017	1,948,653
その他	△110,350	△147,143
小計	2,751,657	3,000,719
利息及び配当金の受取額	18,631	14,442
持分法適用会社からの配当金の受取額	16,233	—
利息の支払額	△213,650	△182,404
法人税等の支払額	△233,483	△505,495
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,339,387	2,327,262

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△16,795	△19,913
定期預金の払戻による収入	76,722	83,905
投資有価証券の取得による支出	△38,483	△844
有形固定資産の取得による支出	△917,601	△1,077,732
有形固定資産の売却による収入	40,029	1,681
無形固定資産の取得による支出	△16,312	△30,004
貸付けによる支出	△3,900	△3,314
貸付金の回収による収入	4,962	3,535
その他	4,710	△7,578
投資活動によるキャッシュ・フロー	△866,668	△1,050,264
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△239,597	1,572,133
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△1,569,982	△2,460,678
セール・アンド・リースバックによる収入	4,608	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△141,590	△147,029
割賦債務の返済による支出	△13,030	△13,285
自己株式の取得による支出	△728	△272
配当金の支払額	—	△522,893
少数株主への配当金の支払額	△75,028	△78,536
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,035,349	△1,150,562
現金及び現金同等物に係る換算差額	111,288	50,355
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△451,342	176,791
現金及び現金同等物の期首残高	12,806,554	9,376,973
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,355,212	9,553,764

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)]

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン軸受	自動車用エン ジン以外軸受	非自動車用 軸受	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,679,874	2,976,121	2,910,448	15,566,444	57,046	15,623,491
セグメント間の内部売上 高又は振替高	90,829	135,279	64,358	290,466	25,882	316,349
計	9,770,703	3,111,400	2,974,806	15,856,911	82,929	15,939,840
セグメント利益	1,496,131	860,500	841,981	3,198,613	41,474	3,240,088

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,198,613
「その他」の区分の利益	41,474
セグメント間取引消去	△187,343
全社費用(注)	△1,145,859
四半期連結損益計算書の営業利益	1,906,885

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

〔当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）〕

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン軸受	自動車用エン ジン以外軸受	非自動車用 軸受	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,085,005	3,596,582	3,270,428	16,952,016	58,359	17,010,375
セグメント間の内部売上 高又は振替高	132,661	208,721	88,452	429,835	21,586	451,422
計	10,217,667	3,805,303	3,358,881	17,381,852	79,945	17,461,797
セグメント利益	1,603,788	968,465	1,021,612	3,593,867	40,402	3,634,269

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,593,867
「その他」の区分の利益	40,402
セグメント間取引消去	647
全社費用(注)	△1,175,073
四半期連結損益計算書の営業利益	2,459,844

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③ 報告セグメントの変動等に関する事項

平成23年4月1日付の組織変更により、従来「自動車用軸受」に含めておりました自動車用エンジン軸受事業を「自動車用エンジン軸受」へ、自動車用エンジン以外軸受事業を「自動車用エンジン以外軸受」に再編しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間において用いたセグメント区分に基づき作成しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。